

飯能市景観計画（素案）に対する意見・提言及び市の見解

	意見・提言の趣旨	意見等に対する市の見解
	<b>【パブリックコメント】</b>	
1	<p>計画の内容は、概ね方向性はよい。</p> <p>景観整備機構制度に関して、これら組織の目的、機能、権限などを明確にしない場合は、目標の達成や機能しないことが想定されるため、この点に留意が必要。</p>	<p>ご提言に留意し、計画を実施していきます。</p>
2	<p>対象外の建築物の範囲が大き過ぎて、ほぼ野放し状態ではないかと懸念される。（特に戸建住宅やアパートへの規制が全くない）</p> <p>規制が困難ならば、対象外のものについては、建築確認申請などの時に「良好な景観形成に関するパンフレット」等を作成し、建築主・デベロッパー等へ渡して、良好な景観形成への協力をお願いし、啓発を図るべき。</p>	<p>本計画は、第9章にも記載があるとおり、「必要に応じて見直しや充実を図っていくこと」としてしています。市域全域の制限についても、市民等や景観審議会の意見を踏まえながら、検討させていただきます。</p>
3	<p>[景観計画の策定について]</p> <p>素晴らしい取組だと思う。ぜひ市内のいろんな地域で進めて頂きたい。</p> <p>[景観形成基準について]</p> <p>「イミテーション素材の禁止」を提案する。木目や石積み等をプリントしたイミテーション素材は、残っている本物まで全てが偽物の景観に見えてしまい、それは地域の景観の価値を著しく下げる。</p> <p>[山林地域の景観について]</p> <p>日本全体で杉・檜が余っている状態の中、多様性に乏しく単調で、観光としても面白味に欠ける景観を今後も継続することは疑問。景観の面から、広葉樹の積極的な植樹を進めることを希望する。</p>	<p>[景観形成基準について]</p> <p>ご提言については、今後の見直しの中で検討させていただきます。</p> <p>[山林地域の景観について]</p> <p>ご提言については、関係各課と情報共有、連携しながら検討させていただきます。</p>
4	<p>飯能アルプス、奥武蔵アルプスも、ぜひ計画に入れてほしい。</p>	<p>本計画では、主要な自然景観資源として、単体の山のうち天覧山、多峯主山など市民の認知度が高いと思われるものを紹介しております。</p>
	<b>【公聴会（宮沢湖周辺地区）】</b>	
1	<p>重点地区の地区目標2が「北欧の雰囲気と調和した景観づくり」となっているが、昔からの日本家屋が多いこの地域が、北欧風に合わせなければならないというのは理解できない。</p>	<p>地区目標2は県道飯能寄居線沿いを主な対象としていることがより伝わるように、計画中の文言を一部修正します。また、日本家屋を否定するものではなく、北欧を感じさせる景観との調和も意識してもらうことを目標として掲げたものです。</p>